

鹿野農相再任へ



発行所
山形新聞社
山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023(622)5271
Copyright (c) 2011
Yamagata Shimbun

2011年
9月2日
〈金曜日〉

速電
報版子

購読申し込み
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた
ニュースオンライン

<http://yamagata-np.jp>

Mbi | eやましん

<http://yamagata-np.jp/k/>



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

野田内閣、午後発足

野田佳彦新首相(54)は2日午後、民主、国民新両党連立の野田内閣を発足させる。新首相は午前、官邸に入り国民新党の亀井静香代表と会談後に組閣本部を設置。閣僚内定者を順次呼び込み、官房長官に内定している藤村修氏(61)が閣僚名簿を発表する。

野田氏は民主党内の各議員グループのバランスに配慮して、党執行部人事に続き挙党態

勢を重視した布陣を敷く方針。東日本大震災復興や東京電力福島第1原発事故の収束に取

り組む姿勢も前面に打ち出す。新たに鹿野道彦農相(69)の再任が内定し

農相再任が内定した鹿野道彦氏＝農林水産省



た。平野達男復興対策担当相(57)も再任、「原子力安全庁」の環境省設置を主導した細野豪志原発事故担当相(40)も再任の上で環境相を兼務させる。国民新党の自見庄三郎金融・郵政改革担当相(65)も再任。財務相や外相など残る閣僚ポストについて大詰めの調整を進めている。

【解説】野田内閣が2日午後、発足する。民主党代表選で「安定した政治を取り戻す」と訴えた野田佳彦新首相が国政の停滞を打開し、政策実行の態勢を築けるかが最大の課題だ。民主党政権の命運

が懸かるだけでなく、東日本大震災という国難の克服も担う船出となる。

しかし、野田内閣を取り巻く状況は厳しい。最大の難所は、野党が参院で多数を握る「ねじれ国会」だ。野田氏は「真心と説得で理解を得る」と語るが、野党側は震災の本格復興に向けた2011年度第3次補正予算案が成立すれば、対決姿勢に転じる可能性が高い。

野田氏が積極姿勢を見せる増税の是非も、政権運営の火種となる。政府は震災復興財源を主に増税で賄う方針だが、民主党内に異論を抱える。10年代半ばまでに消費税率を段階的に10%へ引き上げる税と社会保障の一体改革も難航は必至だ。